

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2			・定員に対し、十分な室内スペースを確保できている。 ・部屋が分かれていることにより、死角があるのが課題。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	7			・必要最低基準以上であるがコロナ禍の為、職員の急な体調不良により、日によっては子どもの数に対して職員数が少ない日があった。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			・配慮が十分なところ、不十分なところがある。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	2			・情報を共有して取り組んでいる。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8				・行っている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8				・法人HPへ掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8		・今後検討。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				・法人内研修、事業所内研修、その他外部研修の実施、案内を行っている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				・事前のアセスメントを基に課題を出し、保護者同意のもと計画書を作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1			・共通のツールを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1			・月ごとに担当を決めて立案。段階を踏んだ確認を行い、実行している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1			・季節に合った工作、レクを企画しているが、コロナ禍の為、調理活動に取り組みなかった。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	4			・状況により設定した活動に取り組むのが難しいと感じるときもある。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8				・児童の発達段階や状況に応じ、集団と個別活動を組み合わせた計画を設定している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				・打合せを行い、情報共有を行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8				・支援の振り返りを行っている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8				・目標に沿ったケース記録を行っている。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	2			・定期的なモニタリングと計画の見直しを行っている。	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか	5	3			・自立支援、創作活動、余暇の提供などの支援を個別、集団に配慮し行っている。	

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	2			・利用者に対し、最もふさわしい者を参加させている。	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8				・必要に応じ学校へ連絡。情報共有や調整を行っている。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	2	4		・医療的ケアが必要な児童の受け入れを行っていない。 ・受け入れ実績はないが、受け入れる際は整える。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	2	1	3		・新規利用者の場合、在籍した学校やデイサービスの支援計画書等の情報を保護者から提供していただいている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8					・移行先からではないが、相談支援事業所から依頼があった卒業する児童のサポートシートを作成、提出した。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8					・専門機関に研修を依頼し、内部研修を行った。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	5				・近隣の児童館行事に参加している。 ・コロナ禍で難しいとは思いますが、もっと機会があっても良いと思う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			8			・参加していない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8					・送迎時の報告や連絡帳、必要に応じて電話連絡を行い、情報共有や共通理解を図っている。
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	4	1			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	3				・契約時に重要事項説明を含め行っている。 ・変更があればその都度行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	3		1		・聞かれることはあるが、助言が適切かわからない。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	1	1			・茶話会の案内、動画配信を行った。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8					・苦情解決窓口を設置し、第三者委員を入れるなど苦情解決体制を整えている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8					・毎月お知らせとして活動概要や行事予定の周知をし、事業所通信として年2回の広報誌発行を行っている。 ・法人HPへ活動の様子を写真付きで発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	1				・書類は施錠のできる書庫へ保管し、警備会社とも契約。細心の注意を払っている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	1				・送迎時の口頭説明に加え、連絡帳や電話、メールやラインを活用して伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	2	3		・コロナ禍前は行っていたが、現在休止中。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	5				・職員に周知しているが、保護者に周知していない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	2				・救命救急講習実施。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	1				・法人内での取り組みとしてチェックリストを実施。 ・虐待防止委員とマネージャーを設置。 ・法人内で研修を実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	2				・個別支援計画書に記載、面談時に順次説明を行っている。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		5		3		・医師の指示書まである児童がいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	2		1		・事例集は作成していないが、ミーティングノートで当日のヒヤリハットについて確認、共有している。